

検査はとても簡単です。血圧を測るくらいの感覚で測定できます。

痛みはほとんどありません。

動脈硬化測定では、次の2つを測定します。

①脈波伝達速度

心臓から押し出された血液により生じた拍動が手足に届くまでの時間を計ります。血管が硬いほど、速度が速くなります。

②上腕と足首の血圧比

上腕と足首の血圧比を測ることで、足の血管の詰まり具合を測定することができます。血管が詰まってくると、血流が悪くなり足首の血圧が、上腕の血圧より低くなります。

測定風景



ベッドに横になって職員が足に血圧計などを装着します。



手にも職員が血圧計などを装着します。



測定中は安静にしてください。
検査は5分ほどで終了します。